

「コロナ後の観光産業界が実践でき、 評価されるSDGsの取組とは」

開催日時: 2024年1月19日(金) 13:00-15:00 オンライン開催 参加無料

独立行政法人国際協力機構は、国連世界観光機関(UNWTO)との初の共同出版物として、2023年7月に「観光プロジェクトのための指標ツールキット(通称、TIPs)」を制作しました。これは、国内のみならず、世界の観光事業者がツールキットとして広く活用できるものです。

2019年末に始まった新型コロナウイルス感染症によって、観光産業の脆弱性が露わになりました。コロナ後、観光の持続可能性を守り、向上するために何が大切なのか、そして観光産業従事者は何ができるのでしょうか。セミナーでは産学官の観光専門家と一緒に考え、合わせて共同出版の内容をご説明します。

- 対象: 国内の観光にたずさわる広い関係者、地方自治体、宿泊事業者や旅行会社などの民間事業者、DMO・コンベンションビューロー・観光協会、非営利組織、国際協力専門家、等のみなさま
- 形式: オンライン(Microsoft Teams)
- 主催: 独立行政法人 国際協力機構(JICA)
- 後援: 観光庁

プログラム 時間はおおよその目安です

13:00 開催あいさつ

13:15 TIPs(ツールキット)のご紹介

13:30 第一部 講演 『テーマ:観光の力で実現するSDGs』

古屋 秀樹氏(東洋大学 国際観光学部教授)

専門は、観光を活用したまちづくり、観光行動分析。持続可能な観光指標に関する検討会委員(観光庁)、デジタル観光統計の整備と適切な運用に向けた検討委員会委員(日本観光振興協会)等を務める。

田所 明人氏(東京観光財団 総務部企画調査担当部長)

2007年入職。10年以上に亘り東京都の海外プロモーションに携わる。広域周遊のための専門家派遣事業登録専門家(観光庁)。

熊田 順一氏(JTB総合研究所 主席研究員)

専門は観光とSDGs研究、サステナブルツーリズム実践。元UNWTOアジア太平洋地域担当シニアオフィサー、日本サステナブルツーリズムイニシアティブ業務執行理事。

14:15 第二部 パネルディスカッション

パネリスト 古屋 秀樹氏 田所 明人氏 熊田 順一氏

モデレーター 丸山 芳子氏

(ワールド・ビジネス・アソシエイツ チーフ・コンサルタント)

TIPs開発チーム日本側リーダー。持続可能な観光やDMOに関する専門家。中小企業診断士。

14:50 質疑応答

15:00 閉会

申し込み: 下記URLあるいはQRコードからお申込みください。

<https://forms.office.com/r/3Jqt5ZQjX0>

締め切り/1月17日(水) 15:00

